

2022年2月18日

鹿児島大学病院で治療を受けた患者さんへ
(生命科学・医学系研究に関する情報)

当院では、以下の生命科学・医学系研究を実施しております。生命科学・医学系研究とは、従来の臨床研究、疫学研究、ヒトゲノム・遺伝子解析研究を含み、人を対象として国民の健康の保持増進、患者さんの傷病からの回復、生活の質の向上に資する知識を得る等を目的とする研究のことです。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

生活習慣が多重がんと手術患者に与える影響

【研究の目的】

世界に先駆け高齢化が進む日本において、生産人口年齢対象者の健康を予防することは、少子化時代の経済を支えるために必要なことである。また、近年注目されている高齢者を年齢のみではなく患者状態で評価する治療選択の在り方は、がん疾患領域においても注目されている。院内がん登録のデータをもとに、多重がんの発生状況や初回治療手術対象患者の医療資源、生活習慣とASA-PS（アメリカ麻酔科学会における全身状態分類）による術前評価等、生活習慣が及ぼす影響について明らかにする事を目的としている。

【研究の方法】

①院内がん登録データを用いて対象データを判別し、診断時情報、手術情報等から、生活習慣に関する情報を抽出し評価する。

- ②院内がん登録集計データから、組織を特定したがん種の予後と診断時年齢、発見経緯に関する情報を抽出する。
- ③地域・全国がん登録集計データから、多重がんを評価する情報を抽出する。
- ④院内がん登録データをベースに、がん患者の生活習慣の特性を示すデータセットを構築する。
- ⑤がん患者に対し、生活習慣と診断時年齢、多重がんの発生、生存時間、医療資源等について分析する。

【研究期間】

承認日 ～ 2026年3月31日

【対象となる患者さん】

2010年1月1日から、2020年12月31日までに、鹿児島大学病院で、がんと診断を受けた患者さんのデータを対象にしています。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

院内がん登録情報、院内・地域・全国がん登録集計情報、問診表、基本情報、診断時情報、術前麻酔評価記録、検査・病理情報、手術情報、DPC情報、診療報酬請求情報

【研究組織】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

鹿児島大学病院 医療情報部

医療情報部・教授 宇都由美子

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や生年月日など、患者さんを直接特定できる個人情報を匿名化します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科間環境学講座 医療システム情報学分野の研究費（教育研究基盤経費）で実施します。この研究は、研究者が独自に計画し、実施します。企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番地1号

鹿児島大学病院 医療情報部

診療情報管理士 中筋 眞寿美

電話 099-275-6368 FAX 099-275-5977